

# 田上中学校 的特色ある教育活動の紹介

田上中学校では、「地域に学び、地域とつながり、地域の未来を考える」をテーマに、総合的な学習の時間を中心に地域学習に取り組んでいます。地域の自然や文化に触れ、地域の様々な人たちと関わる中でふるさとを大切に思う心を育て、田上の12か年教育が目指す「志」をもって社会に羽ばたく姿を目指していきます。各学年の具体的な取組を紹介します。

## <1年生> 地域を学ぶ・・・田上のよさを知ろう

6月に行ったウォークラリーで田上地区・羽生田地区にある施設などを歩いて訪ね、互いの小学校区に何があるかを理解し、改めて田上のよさに気付きました。その気づきを基に5つの分野から自分が追求したいことについて、地域の方を講師にお招きして学習を進めました。

- 環境（けあーずセンター長様）
- 福祉（田上町役場保健福祉課様）
- 文化（椿寿荘様）
- 産業（道の駅たがみ駅長様）
- 農業（ライス・イア・コープ代表様）

## <2年生> 地域で働く人たち・・・「働くことは〇〇こと」

新型コロナウイルス感染症対策として地域での職場体験は実施できませんでしたが、地域で様々な仕事に関わっている方々からお話を聞いて、仕事や働くことについて考えを深めました。

- デザイン業
- 観光業（湯田上温泉）
- 美容業
- 福祉
- 保育
- 田上町デマンド交通（田上町役場産業振興課）
- 地域おこし協力隊

学習後は「働くことは〇〇こと」の〇〇について、一人一人が自分なりの結論を出しました。

## <3年生> ふるさと田上の未来を考える・・・「10年後も住みたい町」に向けて

田上町第6次総合計画の策定にあたり、田上町役場総務課とのコラボレーションで「10年後も住みたい田上町」をテーマにまちづくりワークショップを行いました。「今できること」「みんなでできること」「将来の自分にできること」について話し合い、グループで協力して考えを行動に移し、社会参画の意識を高めました。



## <地域学習での学びを発展させて>・・・地域貢献活動

未来の田上町について考え、行動した3年生がリーダーとなって全校に呼びかけ、地域貢献活動に取り組みました。あじさい塾のみなさんと連携した竹林整備ボランティア活動には70名の生徒が、道の駅たがみのPR活動には30名の生徒が自主的に参加し、地域の方と触れ合いながら生き生きと活動しました。



## 感想・・・キャリア・パスポート（振り返りの記録）から

### 〇3年生 村越 咲良 さん

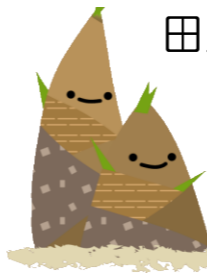
総合的な学習の時間で考えたことをここで終わらせずに、この学習活動が終わった後も町に関心をもち、自分にできることがないか考えながら生活していきたいです。

### 〇3年生 長吉 凜祈 さん

これからも住んでいく自分たち、親たち、これから住むかもしれない人たちのためにも、多方面から見て住み続けたい田上町になるようがんばっていきたいです。

### 〇キャリア教育担当 金澤 美紀 教諭

3年生の生徒たちは、住みよい町を模索する中で、今ある町のよさを生かして外に発信していくことの重要性に気づき、自分の生き方と関連させて町の未来を真剣に考えることができました。



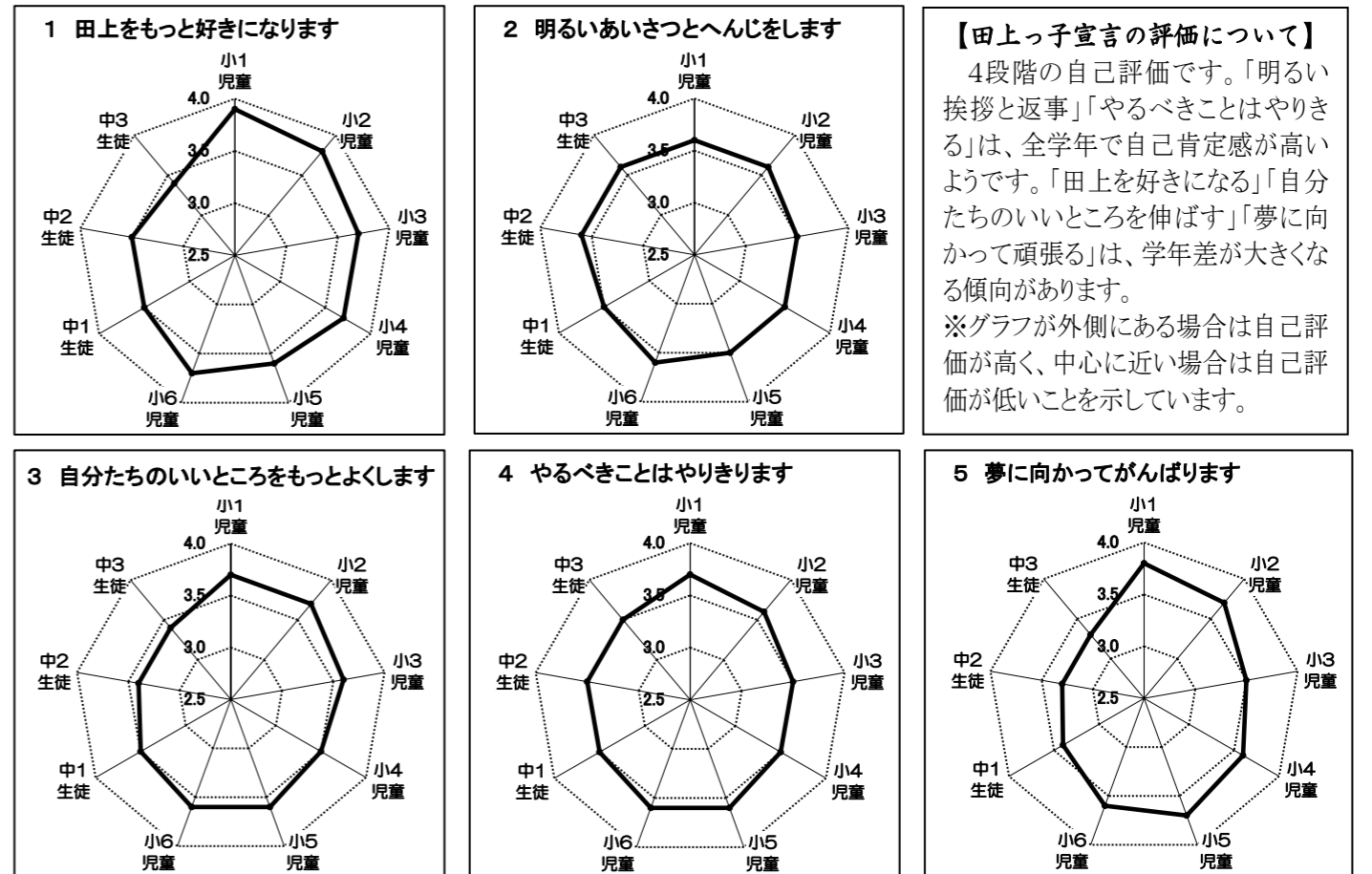
# たけの子



## 「田上の12か年教育アンケート」の紹介

田上町教育委員会は、毎年1月末に「田上の12か年教育アンケート」を実施しています。「授業」、「4つの行動（話を聞く、役割を果たす、考えをもち伝える、明るい挨拶）」、「田上っ子宣言（5項目）」等について、年中組園児から中3生徒までの全田上っ子と全教職員を対象にして調査し、その評価結果を次年度の園や学校の運営に活用しています。

以下は、小1児童から中3生徒までの「田上っ子宣言の自己評価」結果です。



田上町の子どもたちは、自分の自己実現に向かって5つのことがんばります。

田上町の保護者・地域・園学校は、みんなで自己実現に向かって田上っ子を守り、応援します。

田上をもっと好きになります。  
明るいあいさつとへんじをします。  
自分たちのいいところをもっとよくします。  
やるべきことはやりきります。  
夢に向かってがんばります。

田上町の小学生と中学生が一緒になって、自分たちは「どんな田上っ子になりたいか」をみんなで何度も話し合いました。そして、5つの「なりたい自分」にまとめ、田上町の皆さんに宣言することになりました。これが「田上っ子宣言」です。

平成29年度作成、30年度改訂

**【田上っ子宣言について】**  
小学生と中学生が一緒になって、自分たちは「どんな田上っ子になりたいか」を何度も何度も話し合い、「なりたい自分」を次の5つにまとめました。平成30年度から、みんなで取り組んでいます。

- 1 田上をもっと好きになります
- 2 明るいあいさつと返事をします
- 3 自分たちのいいところをもっとよくします。
- 4 やるべきことはやりきります。
- 5 夢に向かってがんばります。

右:いじめ見逃しゼロスクールで活用されるのぼり旗

上:子ども達一人一人に配付したクリアファイル

## 田上小学校 の特色ある教育活動の紹介

田上小学校では、地域に出て田上のよさを体験したり、調べたりする「田上学」と地域の方々をお招きして学ぶ「寺子屋授業」に取り組んでいます。感染症の影響で活動は制限されましたが、「ふるさと田上をもっと知りたい！」という子どもたちの思いを理解して下さった地域の皆様のご協力により、次のような活動を行うことができました。

### ○1年生 『学校 大好き！ 自然 大好き！』

「学校の先生と仲良くしよう」、「サツマイモを育てよう」、「YOU・遊ランドで遊ぼう」

### ○2年生 『田上大好き 見つけたい！』

「学校のまわりを探検しよう」、「田上のじまんを発見しよう」、「田上の自然を守る人と一緒にザリガニつり体験」

### ○3年生 『調べよう 伝えよう 田上の自然・伝説』

「田上の自然を調べよう（竹・たけのこ調べ、たけのこ収穫体験）」

「田上の伝説を調べよう（地域の方から伝説を聞く、護摩堂山登山・調査）」

### ○4年生 『ぼくら 才歩川 探検隊！』

「才歩川の環境を調べよう（中流と下流の水質調査、生き物調べ）」

「才歩川の歴史や洪水を防ぐ努力を調べよう（地域の方へのインタビュー、大河津分水見学）」

### ○5年生 『My・米プロジェクト』

「米作りに挑戦しよう（学校田での稲作体験、稲の成長観察）」

「田上のお米をPRしよう（道の駅での米販売・PR、羽生田小児童との協働）」

### ○6年生 『田上のよいところ 再発見』

「修学旅行先（佐渡市）と田上町の歴史や文化を調べ、田上のよさを再発見しよう」



5年(田上学) 道の駅での米販売



4年(田上学) 才歩川 環境調査



3年(寺子屋授業) 田上の伝説

## 感想

### 5年生 刈田 のぞみ さん

私は、総合の学習で初めて米作りを体験しました。5月に苗を植えて稲刈りをするまで観察し、記録してきました。10月の稲刈りでは、鎌を使ってうまく刈ることができるか心配でしたが、けがなくできてよかったです。田植えと稲刈りのやり方を教えて下さった渡邊さんの作業所を見学させていただきました。もみすり機や乾燥させる機械の説明を聞いたり、コンバインに実際に乗せてもらったりすることができて楽しかったです。

今回の総合の学習では、お米を食べるまでにはたくさんの人が関わっていることを改めて実感できました。米作りの体験を通して、田上の自然の豊かさを感じることができました。

### 5年担任 本間 康文 教諭

今年度は、米作りを中心に田上の自然の豊かさについて学習を深め、ふるさとのよさを実感できました。稲作体験では、田植えや稲刈りを通して、普段自分たちが食べているお米のありがたさや昔の方々の苦勞を感じることができました。収穫した米を「たくさんの方々に食べてもらいたい」という子どもたちの思いから、「道の駅たがみ」で販売体験をさせていただきました。子どもたちは販売に向けて、ラジオでのPR活動、米の袋詰め作業などに意欲的に取り組みました。販売当日、たくさんの方々に足を運んでいただいたおかげで、張り切って宣伝したり、接客したりする子どもたちの姿を目にすることができました。

稲作体験や販売体験で、地域の方々からたくさんのお力添えをいただいたことに感謝申し上げます。

## 羽生田小学校 の特色ある教育活動の紹介

羽生田小学校は、「見つけよう田上の宝 ～身近にあるもの、梅・竹・米～」を学習のテーマに設定しています。主に生活科と総合的な学習の時間に、「ふるさと田上の人・物・自然に関わり、自ら追求を続ける子」の育成を目指して、次のような学習活動を展開しています。

### ○1年生 「身近なことの学習」 ～友だちや生き物、学校について知る活動～

「学校探検」、「あさがおを育てよう」、「YOU・遊ランドで遊ぼう」、「年長さんとの交流会」

### ○2年生 「身近なことの学習」 ～身近な自然と地域について知る活動～

「町探検」、「わたしたちの野菜畑」、「町探検発表会」

### ○3年生 「見つけよう！ 伝えよう！ 田上の宝」 ～田上のよいところを知る活動～

「梅の学習と梅ジュースづくり」、「椿寿荘の見学」、「護摩堂山登山」

### ○4年生 「田上の宝～竹～」

「竹の学習」、「竹細工・竹の紹介文を制作し、町内施設等に展示」

### ○5年生 「田上のお米博士になろう」 ～お米作りにチャレンジ～

「田植え」、「稲刈り」、「お米の販売（道の駅たがみ）」

### ○6年生 「田上の良さを再発見！」 ～近隣の市町村と比較して～

「田上の歴史・文化・伝統」、「田上の教育・子育て・観光・特産物」



5年 米販売



4年 竹細工

☆ 5年生は、11月2日「道の駅たがみ」で、自分たちが育てたお米を販売しました。

☆ 4年生は、あじさい塾の方々から教えていただいて竹細工をつくりました。竹細工と竹の紹介文を町内施設へ届けに行きました。

♥羽生田小学校は、地域の協力をいただきながら子どもの活動の様子を積極的に地域に発信しています。

## 感想

### 5年生 關沢 崇希 さん

僕は、4月に「お米博士になること」を目標に、一年間お米の勉強をたくさんしてきました。春には田植え、秋ごろには稲刈り、そして、11月には、「道の駅たがみ」でお米販売をしました。お米は約一時間で完売しました。自分たちが作ったお米をたくさんの人に食べてもらえてよかったです。

### 5年生 清水 楓花 さん

私は、この一年間お米についてたくさん学習しました。特に思い出に残っていることはお米販売です。私ははっぴ係として、お面づくりやはっぴにテープで「米」という文字をつけました。当日は、お客さんに買ってもらえるように呼びかけを頑張りました。大変だったけど、楽しくできました。

### 5年担任 高岡 遼 教諭

子ども達は、「田上のお米博士になろう」を合言葉に、田上町の米作りについて学習してきました。田植えや稲刈りの経験を通して、米作りの大変さややりがいを肌で感じるすることができました。また、昨年11月には、自分たちが作ったお米を大勢の方に食べていただきたいという思いから、「道の駅たがみ」でお米を販売しました。お米を通して、多くの貴重な経験ができた一年でした。関わっていただいた皆様、本当にありがとうございました。